

第 30 回 日本流体力学会 中四国・九州支部講演会 プログラム

日時：2022 年 11 月 26 日 (土)

支部幹事会：12:10-12:30

支部講演会：12:30-18:00

会場：高知大学朝倉キャンパス理工学部 1 号館 101 室

主催：日本流体力学会 中四国・九州支部

12:10-12:30 幹事会

12:30-12:35 支部長挨拶

12:35-14:15 **セッション 1 (一般講演)** 司会： 蝶野成臣 (高知工科大)

一次元畳み込みニューラルネットワークによる局所崩壊した衝撃波面の検出

○田中健人, 鈴木博貴, 河内俊憲, 竹内孔一 (岡山大)

Hall MHD/MHD の「渦度」の考察

○荒木圭典 (岡山理大)

高レイノルズ数乱流中の慣性粒子の位相的データ解析

岡 省吾, ○石原 卓 (岡山大)

水平軸風車のストール制御に関する研究

○佐々木壮一 (長崎大)

14:15-14:25 休憩

14:25-15:25 **セッション 2 (学生講演)** 司会： 一宮昌司 (徳島大)

レーダー雨量情報を活用した河川水位予測式の提案

○佐藤 優, 佐々浩司 (高知大)

VOF 法による連続鋳造モールド内流れの再現及び浸漬ノズル形状が流れに与える影響

○妻井龍彦, 河内俊憲 (岡山大), 新妻宏泰, 西尾奏恵, 松長隆行 (品川リフラクトリーズ株式会社)

超音速乱流境界層の PIV データから壁面せん断応力を推定する CNN モデルの LES を用いた学習

○丸山裕也, 中濱樹央, 田中健人, 鈴木博貴, 河内俊憲 (岡山大)

15:25-15:30 休憩

15:30-16:50 **セッション3 (学生講演)** 司会： 宇都宮浩司 (広島工大)

複数の積乱雲に伴う竜巻発生環境の再現実験

○請川雅也, 佐々浩司 (高知大)

2次元混合層に及ぼす周期攪乱の影響

○梶田拓海, 一宮昌司 (徳島大)

高レイノルズ数乱流中の慣性粒子の集中と拡散

○徳増晃平, 浦 覚斗, 石原 卓 (岡山大)

16:50-17:00 休憩

17:00-17:50 **特別講演** 司会： 佐々浩司 (高知大)

講師：野田稔 氏 (高知大学・教授)

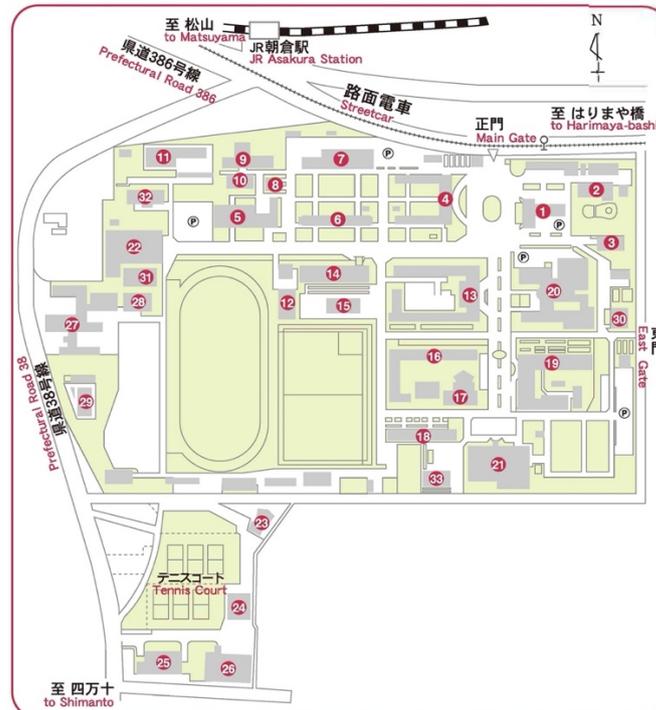
題目：竜巻の可視化の取り組みと気流構造を制御する風洞の開発

(講演会終了後、希望者は実験室見学ができます)

17:50-18:00 学生優秀発表賞表彰、閉会の挨拶

会場案内

下記キャンパスマップの13番の建物が理工学部1号館です。



※会場につきましては、本学のコロナ対応ガイドライン

http://www.kochi-u.ac.jp/kikikanri/COVID-19/covid19_00230.html

に従い、完全防止策を講じます。

講演原稿の作成と提出

一般講演および学生講演については講演原稿を作成し、当日 35 部印刷して持参ください。

《講演時間の目安》

時間配分は目安ですので、
多少の変更は可能です。

単位は分	講演時間	質疑応答
特別講演	45	5
一般講演	20	5
学生講演	15	5

学生優秀発表彰の設定

以下の 5 項目について複数の審査員による評価に基づき、最優秀の講演について賞状と副賞を授与いたします。

1. 声の大きさ・言葉の明瞭さ
2. スライドの工夫・内容のわかりやすさ
3. 発表態度（視線，立ち位置，落ち着き等）
4. 発表時間の枠に収まったか
5. 質問の意図に合った回答をしたか

セッション 2,3 の学生講演はすべて対象となります。

懇親会 ※現在新型コロナウイルス感染状況が悪化の傾向にあるため、中止致します。

以上